

令和6年（2024）10月 入域観光客数概況（速報）

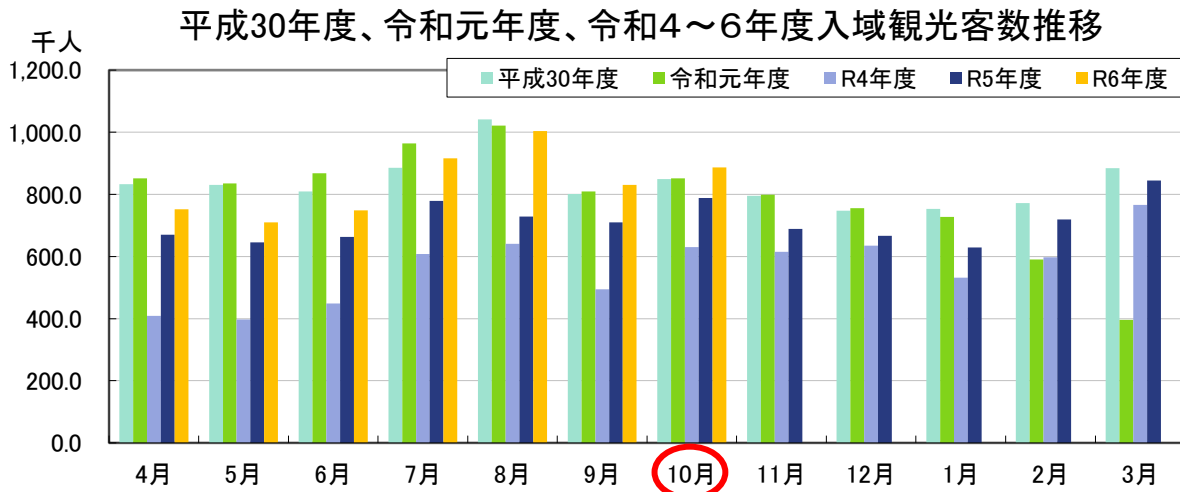
88万6,700人
対前年（R5）同月比 +9万8,400人、+12.5%
～10月としては過去最高～

入域状況

入域観光客数（令和5年度との比較）

区分	R6年度	R5年度	増減数	増減率	構成比
国内客	694,400人	672,900人	+21,500人	+3.2%	78.3%
空路	688,600人	667,600人	+21,000人	+3.1%	77.7%
海路	5,800人	5,300人	+500人	+9.4%	0.7%
外国客	192,300人	115,400人	+76,900人	+66.6%	21.7%
空路	124,000人	78,900人	+45,100人	+57.2%	14.0%
海路	68,300人	36,500人	+31,800人	+87.1%	7.7%
合計	886,700人	788,300人	+98,400人	+12.5%	100.0%

※外国客には、海路における乗務員等21,500人を含む。



国内客 入域状況

10月は、修学旅行シーズンを迎えるとともに、那覇大綱挽祭り（10/12～14）等の県内イベントの開催、航空便の輸送実績が全体的に好調であったことから前年同月を上回った。特に、東京・関西・福岡方面からの観光客数は過去最多を記録し、国内客総数においても過去最多となった。

11月は、東京、関西、名古屋方面の臨時便があるほか、国内発クルーズ船の寄港が複数回予定されていること等から堅調に推移すると見込まれる。

国内客 地域別入域状況

区分	R6年度	R5年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	347,500人	332,100人	+15,400人	+4.6%	50.0%
関西方面	143,200人	137,800人	+5,400人	+3.9%	20.6%
福岡方面	87,700人	83,900人	+3,800人	+4.5%	12.6%
名古屋	54,700人	58,000人	△3,300人	△5.7%	7.9%
その他	61,300人	61,100人	+200人	+0.3%	8.8%
合計	694,400人	672,900人	+21,500人	+3.2%	100.0%

※外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、同庁公表後の令和7年1月の公表を予定しています。